

NO. 515
平成18年(2006)
8/1(火)



小笠原 OGASAWARA -
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

住民基本台帳登録者数(7/1)	2,368人	
	父島	母島
人口	1,925人	443人
世帯	1,035人	235人
短期滞在者	14人	8人

6月気象状況(父島)	ダム貯水率
最高気温 31.7	7/26 現在
最低気温 20.2	父島
平均気温 26.3	82/100
平均湿度 84%	母島
月降水量 123mm	77/100

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

村有施設の指定管理者の公募

公の施設の管理者は、地方自治法により自治体または公共的団体に限られていたが、地方自治法が改正され、自治体からの「指定」を受けることにより、一般の法人または団体が公の施設の管理を行うことが可能になりました(指定を受けた法人または団体を指定管理者と呼びます)。

このため、11月から村有施設の管理を行う指定管理者を公募します。

【施設名】

小笠原村地域福祉センター

【応募期間】 8月14日(月)～22日(火)

【資料請求および応募先】

父島 村民課福祉係
母島 母島支所庶務係

問合せ先 村民課福祉係 2 3939

高齢者向住宅(シルバーピア)

生活協力員募集

シルバーピアに入居されている方々の安否の確認や緊急時の対応、関係機関への連絡、情報提供などのため、同団地内に入居しお世話をさせていただく生活協力員を募集します。

【住宅名】

東京都小笠原二見台アパート3号棟

【所在地】 小笠原村父島字清瀬

【募集住宅】 3DK 1戸

【申込資格】

次のすべてのすべてに該当する方

おおむね20歳以上50歳未満の方

申込日現在、3年以上小笠原村に住居を有している方

東京都小笠原住宅条例・規則に定める入居資格を有している方

次のア～イのいずれかに該当する方と同居している方、または同居する予定である方

ア 親族(内縁関係、養親子関係、婚約者を含む) おおむね20歳以上50歳未満

イ 申込日現在、税法上の扶養関係にある方(おおむね20歳以上50歳未満)

本人または「」に該当する親族等のいずれかが、常時在宅可能である方
心身ともに健康であり、高齢者の生活を理解し、援助に対して熱意がある方
村等が行う研修会等に参加し、意識向上に努めることができる方
村に対する債務を完納している方
申込者に対し、個別に面接および書類審査をおこない、協力員を決定いたします。

【必要書類】

申込書

前年分の世帯の所得を証する書類

住民票(世帯全員が記載されているもの)

【住宅使用料】 月額 4万4千円

【入居予定日】 平成18年11月1日

【募集期間】

8月1日(火)～8月31日(木)

【申込書類配布および申込場所】

父島 村民課福祉係(地域福祉センター)
母島 母島支所庶務係

【業務委託】

生活協力員に決定した方は、村との委託契約により業務を行います。

契約期間は1年間ですが、契約期間終了後も契約を更新することができます。

問合せ先 村民課福祉係 2 3939

小笠原村職員の募集

【職種および採用人員】

一般事務および一般技術 若干名

【採用予定日】 平成18年11月以降

【勤務場所】 本庁または事業所

【待遇】 小笠原村給与条例等による

【受験資格】

《大学卒業区分》

昭和52年4月2日から昭和59年4月

1日までに生まれた方

《高校卒業区分》

昭和59年4月2日から昭和63年4月

1日までに生まれた方

両区分ともに、身体障害者手帳の交付を受けている方で、介護者なして職務の遂行が可能な方も対象となります。

【選考方法】 筆記および口述試験

【試験日時】

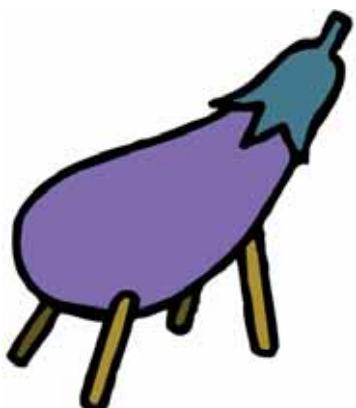
9月30日(土)、10月1日(日)

【会場】 小笠原村役場

【申込期限】 9月15日(木) 必着

申込み・問合せ先
総務課総務係

2 3111



小笠原村情報センター 利用時間変更

6月26日(月)より利用を開始し、7月末日まで利用動向調査を行った結果、8月より次のとおり変更いたします。

【利用時間】

旧 利用時間 午前9時～9時

新 利用時間 午後1時～9時

(ただし最終入館時間は午後8時)

【電話番号】 旧 電話番号 2 7830

新 電話番号 2 3780

【休館日】 毎週木曜日

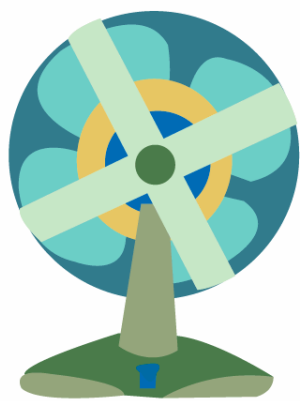
また、8月より最新のウィルス対策ソフトがインストールされている事を条件に個人パソコンの持ち込みによるネットワーク接続を認めます。利用料金はPC利用と同額(1時間200円)とします。

【その他】

9月よりワープロソフトや表計算ソフト、およびPCの基本操作、インターネットの活用方法などの各種講習会を予定しております。また当センターへのご質問やご要望は随時受け付けておりますのでご連絡ください。

問合せ先 小笠原村情報センター

2 3780



「老人保健医療受給者証」 「国民健康保険高齢受給者証」の更新

老人保健制度は、国民健康保険 職場の健康保険、共済組合の加入者やその被扶養者で、以下のいずれかに該当する人に適用されます。
75歳以上の人
65歳以上で一定の障害のある人
昭和7年9月30日以前に生まれた人

国民健康保険高齢受給者証は、70歳以上で国民健康保険に加入している方に、75歳になるまでの間交付しています。

老人保健制度の見直し、また、公的年金等控除額の見直し、老年者控除の廃止、老年者に係る住民税の非課税制度の廃止などの税制改正が行われたことなどにより、主に、以下のような制度の改正が行われました。

医療等にかかったときに自分で負担する費用(一部負担金)の割合を決める所得判定基準が8月1日より変わります(現在、ご使用の「医療受給者証」または「国民健康保険高齢受給者証」が更新されます)。
一定以上の所得がある人の一部負担金の割合が、10月1日より2割から3割の負担に変わります。

1か月間の医療費の自己負担額が高額となった場合に支給される高額医療費の自己負担限度額が、10月1日より一部引上げられます。

税制改正に伴い所得区分が上がる人で、一定の要件に当てはまる人については、自己負担限度額等の経過措置があります。

老人保健制度適用対象者には、制度改正の概要、制度改正に伴う「医療受給者証」の更新手続きをご案内しております。更新内容が人により異なりますので、ご案内の文書により更新の手続きをお願いします。

なお、8月1日以降、今までの「医療受給

者証」はご使用できなくなります。ご注意ください。

国保高齢受給者証は、対象者全員にお送りいたします。

問合せ先 村民課住民係 2 3113

わなによるノヤギ駆除の実施

父島において、ノヤギによる農作物被害の軽減を目的に、8月中旬ごろから農地およびその周辺にわなを設置し、ノヤギの駆除を行います。

【わなの設置場所】

父島島内の農地およびその周辺に設置します。わなを設置する農地には、注意喚起のための看板等が立てられます。また、わな1個ずつに、設置者の氏名等を明記した標識が付けられます。なお、詳細な設置場所については、来月号の村民だよりでお知らせします。

【わなの設置者】

わなの設置は、狩猟免許を持っている農業者、または農業者から依頼された免許所有者が行います。

【わなの種類】

わなの種類は、くくりわなという方法を用います。くくりわなとは、鳥獣の通り道などに設置しておいた針金やワイヤーロープなどで作った輪によって、鳥獣の足や体をくくり捕らえるというものです。通常、人が誤ってかかっても簡単にははずせるものです。

【わなの設置期間】

周年設置します。

【注意事項】

わなは昼夜を問わず設置されますので、特に夜間には、農地周辺に立ち入らないようお願いいたします。また、ペットは放し

飼いにせず、飼育者の責任で管理されますようお願いします。

問合せ先 産業観光課 2 3114

村民の南島利用方法

南島は、国有林であり、また自然公園の特別保護地域に指定されていて、さまざまな規制があるとともに、その自然の保全と回復のために利用の適正化が求められています。

現在南島では、東京都と小笠原村の協定、林野庁および環境省やガイド業者の協力により、「適正な利用のルール」による保護と利用の調整を推進しております。

一般の村民の方が、ガイド業者のツアー以外で南島を利用される場合(個人のレクリエーション目的でフレッシャーボート等を利用して)においても、村役場への入島の届出が必ず要です。

美しい南島の自然環境を保全し、いつまでも利用できるように、自主ルール・共通ルールを遵守していただけますようお願いいたします。

【自主ルール(一般村民利用)】

ガイド業者のツアー以外で村民が南島へ入島する際は、入島前日(休日の場合は直近の平日)までに、村役場産業観光課へ入島の届出をしてください。
入島にあたっては、自然観察路以外の区域には立ち入らないでください。
(図1のとおり)

上陸時間は2時間以内とします。
上陸の前に、衣服や靴に付着した種子・泥を落とすようにします。
植生回復のため、年3か月間は養生期間とし、その間は入島を自粛します。
(11月上旬～2月上旬)

【共通ルール】

植物、動物、木片類、石など自然に存在するものはそのままの状態にする。
 動物、植物、種子、昆虫などの移入種を持ち込まない。
 動物にえさを与えない。
 動物を驚かしたり、追い立てたりしない。
 岩石などに落書きをしない。
 ごみは捨てず、すべて持ち帰る。また、海へ投棄しない。
 また、タバコなどの火の始末には十分気をつけてください。

【利用経路図】



届出問合せ先 産業観光課 2 3114



父島動物巡回診療

ペットの健康を維持すること、むやみな繁殖を抑制すること、周囲に迷惑をかけないことは飼い主の責任です。この機会をご利用ください。

【日程】 9月9日(土)、10日(日)

【場所】 島しょ保健所小笠原出張所

【申込期間】 8月14日(月)～9月5日(火)

【注意事項】

診療は有料です。
 事前申込みが必要です。先着順に受け付けますので早めに申し込みください。

申込み・問合せ先 建設水道課

2 3111

父島野ネコ対策事業

村では、飼い主のいない野ネコに不妊去勢手術を施し、新たな野ネコの増加を防ぐ「野ネコ対策事業」を平成8年から継続して実施しています。これまで皆様のご協力により、370頭を超える野ネコに不妊去勢手術を施すことができました。

事業は通年行っておりますが、特に年3回集中期間を設けています。

野ネコの一時捕獲は、村民の皆様からボランティアを募っており、ご協力いただけます。建設水道課または母島支所へご連絡ください。

【集中捕獲期間】

9月4日(月)～9月10日(日)

問合せ先 建設水道課

母島支所庶務係 2 3111

交信しよつ、南極・上野・小笠原

全国の学校で開催されている朝日南極教室が夏休みの小笠原にやってきます。

【日時】 8月23日(水)

午後1時～3時30分

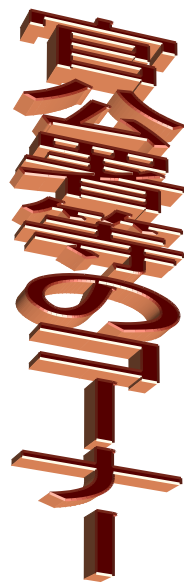
【場所】 地域福祉センター多目的ホール

【内容】

第45次南極越冬隊同行記者による講演
 衛星回線を使って、南極昭和基地と上野国立科学博物館(南極展)との三元中継にチャレンジ!
 南極クイズ・質問タイムなど
 詳細 ポスターにより掲示します。

問合せ先 教育委員会

2 3117



小笠原諸島戦没者追悼式典

平成18年度小笠原諸島戦没者追悼式典を次のとおり挙行します。村民の皆様のご参列をお願いします。

【父島】

《日時》 8月15日(火) 午後5時～

《場所》 地域福祉センター多目的ホール

【母島】

《日時》 8月15日(火) 午前11時45分～

《場所》 母島村民会館体育室

問合せ先

小笠原村社会福祉協議会 2 2486

母島事務局 3 2188

母島巡回労働相談

小笠原総合事務所が実施する、8月の「母島巡回労働相談」の日程は次のとおりです。当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

【日時】 8月7日(月) 午後5時～6時

【場所】 母島村民会館2階会議室

【相談内容】

労働条件(労働時間、賃金、解雇等)
 求人求職(求人・求職申込等)
 労災保険(加入、労災給付等)
 雇用保険(加入、失業給付等)

問合せ先 小笠原総合事務所 2 2102

巡視艇体験航海開催

小笠原海上保安署では、海上保安業務を一般に理解いただくため、サマーフェスティバル2006開催に合わせ、8月12日(土)と14日(日)の2日間、当署所属艇「さざんくろす」により二見湾内の体験航海を実施します。

(航海時間は30分です。)

この体験航海に、一般公募により50名の皆様をご招待いたします。

なお、応募者多数の場合は抽選とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

【出港時間】 受付は出港20分前から

午前10時 午前11時

午後2時 午後3時

【受付・出港場所】 小笠原海上保安署

【申込方法】 電話による申込不可

ハガキまたは電子メールに、乗船希望日および出港時間(第3希望まで)、乗船希望者全員の氏名・年齢・住所・電話番号・メールアドレスを明記のうえ、当署まで送付してください。1回に4名まで申込みできます。

【申込締切・乗船案内】

8月7日(月)当番必着
抽選の結果、乗船が決定した方には、ハガキまたは電子メールでお知らせします。
【その他】

4歳以下のお子様は乗船できません。
小学生以下のお子様は保護者の同伴が必要
要です。
天候等により、中止する場合があります。

申込み・問合せ先
小笠原海上保安署 2 7 1 1 8
電子メールアドレス
ogasawara@aiho.niit.go.jp

交通安全教室開催

一輪車実技講習会

【日時】 8月29日(火)
午前9時30分(約2時間)

【場所】 二見港第一物揚場
【参加資格】 自動一輪(原付)免許を保有し、バイクを持ち込みできる方
【その他】 当日青灯台に集合してください。
見学者も大歓迎です。
当日、雨天の場合は8月30日(水)に開催いたします。

腹話術等による交通安全教室

【日時】 8月29日(火)
午後4時30分(約1時間)

【場所】 地域福祉センター2階会議室
受講者の制限はありませんので、多数の参加をお待ちしております。
問合せ先 小笠原警察署 2 2 1 1 0

東京都自然ガイド講習会

東京都自然ガイド新規認定講習会を次のとおり実施します。

【対象者】 平成19年4月1日時点で、小笠原村に1年以上在住の18歳以上の方
【日程】 10月6日(金)～16日(月)
(夜間6日間程度。この日程のほかに現地講習があります。)

【申込用紙配付場所】
《父島》 小笠原支庁土木課
小笠原ホエールウォッチング協会
《母島》 小笠原支庁母島出張所

【申込用紙配付期間】 8月21日(月)～9月4日(月)

【申込期限】 9月4日(月)
【その他】

申込人数により、実施しない場合があります。また、来年度の新規認定講習についても受講希望者数の減少による開催の困難が予想されるため、希望される方は今回受講していただきますようお願いいたします。

問合せ先 小笠原支庁土木課自然公園係 2 2 1 2 3

東京都自然ガイドの皆様へ

東京都と小笠原村からのお願い

日ごろから小笠原の自然の保護と利用にご協力いただきありがとうございます。
さて、南島および母島石門一帯の観光利用には、東京都自然ガイドの同行が必要となっています。
皆さんご承知のとおり、東京都自然ガイド

は、南島および石門一帯の自然の保護並びに適正な利用を図るために活動していただくガイドを養成、認定する制度です。認定されたガイドの方には、それぞれのフィールドで資格を生かし活動をしていただくことが期待されています。

現在、南島へのツアーを行っている事業者の中には、認定ガイドの確保ができず困っている方もいるようです。

南島の保護および適正な利用を図るために、東京都自然ガイド(南島)の認定を受けている方で、活動が可能な方は、積極的にガイド事業者さんへご協力いただけますよう、お願いいたします。

問合せ先
小笠原支庁土木課(世界自然遺産担当) 2 2 1 2 3
村役場産業観光課 2 3 1 1 4

亜熱帯農業センター

からのお知らせ

農業者セミナー開催

農業センターでは、農業の若手経営者の技術向上を目指すとともに、小笠原の農業経営の方向を模索することを目的として「農業者セミナー」を開催します。

【対象者】 農業従事者

【日時】 各月のおがさわら丸最終便出港翌日
午前10時30分～正午
当日が土日の場合は、最終便の前便出港翌日とします。

【場所】
《父島》 亜熱帯農業センター本館
《母島》 官農研本館

【内容】

- 8月21日(月) 土壌肥料・果樹各論(マンゴ) 9月26日(火) 野菜総論 10月 野菜各論(果菜類) 11月 果樹総論 12月 果樹各論(パッション・柑橘類) 1月 病害虫駆除 2月 植物病理・農取法 3月 野菜各論(葉菜類・根菜類) 10月以降は日程調整します。

【講師】 農業センター職員

問合せ先 亜熱帯農業センター 2 2 1 0 4

園芸教室開催

島民の皆様よりかねてから要望のあった園芸教室を開催します。

内容は、基本的な作物栽培・剪定方法等について講義・実習を行います。

【対象者】

島内在住の園芸に興味のある方とします。

【開催日】

- 8月26日(土) マンゴの栽培・剪定 9月30日(土) 野菜の栽培 10月29日(日) レモンの栽培・剪定

【場所】 亜熱帯農業センター

【時間】 午前10時～11時30分

【定員】 20名(先着順)

【講師】 農業センター職員

問合せ先 亜熱帯農業センター 2 2 1 0 4

ビクターセンターからのお知らせ

特別展開催中

【のぞいてみよう！イルカのふしぎ展
～穴からさぐるイルカの暮らし～】
イルカの体のしくみや不思議をやさしく
楽しい展示で紹介しています。

《期間》 8月31日までの毎日と9月3日、
25日の間の入港中開館

催し

【講演会「小笠原のアオウミガメ」
8月2日(水)

【タコの葉細工】 8月3日(木)、15日(火)

【魚セミナー】 8月6日(日)、21日(月)

【ハカラムはがき】
8月8日(火)、20日(日)

【レイを作る】 8月9日(水)

【草木染】 8月17日(木) 20名要予約
電話またはビクター受付にて

【時間】 すべて午後7時～
このほか、催しや開館時間の詳細は、街
中のポスターをご覧ください。

問合せ先
小笠原ビクターセンター 2 3001

行政相談

行政相談とは、国の仕事などについて、「説明に納得できない」「処理が間違っている」などの苦情や要望を受け付ける相談窓口です。電話やファクシミリ、お手紙での相談も受け付けておりますので、ご利用ください。

【行政苦情】 110番

総務省東京行政評価事務所

電話 0570 090 110

FAX 03 5331 1761

T169 0073

東京都新宿区百人町3 28 8

新宿地方合同庁舎

東京行政評価事務所 行政相談係

問合せ先 村民課住民係 2 3113

東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用ください。(予約が必要です。)

【相談内容・時間】
無料一般相談(1コマ40分以内)

【母島】
《日時》 8月22日(火)午後7時～9時
《場所》 母島支所2階小会議室

【父島】
《日時》 8月23日(水)午後3時～5時
《場所》 地域福祉センター2階会議室

【予約受付時間】
午前9時30分～午後5時
(土日・祝日および正午～午後1時を除く)

【主催】 東京弁護士会
第一東京弁護士会
第二東京弁護士会

問合せ・予約電話番号
法律相談センター

03 3581 1511

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ地区住民を対象に実施します。相談には事前予約が必要です。

【相談内容】 無料一般相談

【日 程】 8月25日(金)

【実施時間】 午前10時～正午

(1件あたり概ね20分)

【予約期間】 8月1日(火)～23日(水)

午前9時30分～午後5時

(土日・祝日および正午～午後1時を除く)

問合せ・予約電話番号

第二東京弁護士会法律相談センター

03 3592 1855

9月のはじめ丸

「燃料油価格変動調整金」

9月中の調整金を含む運賃(旅客・貨物)は、原油価格が値上がりしたため、次のとおり改定となります。()内は変動調整額

【旅客運賃】

《1等》 大人 8690円 (+1130円)

小人 4350円 (+570円)

《2等》 大人 4350円 (+570円)

小人 2180円 (+290円)

《村民割引(往復)》

大人 5660円 (+740円)

小人 2830円 (+370円)

【貨物運賃】

《1等品》 8790円 (+726円)

《2等品》 8240円 (+680円)

《3等品》 7691円 (+635円)

《小口貨物(1口)》

0.10トン以下 881円 (+73円)

0.075トン以下 664円 (+55円)

問合せ先 伊豆諸島開発(株)

03 3455 3090

硫黄島3島クルーズ

【日程】 9月9日(土) 午後6時集合

10日(日) 午後7時一見港着

【費用】 大人 1万6千円、学生 1万4千円、

小人 8千円(2等船室使用)

【注意事項】

行程中の食費は含まれていません。

各島には上陸できません。

海況により、行程を一部変更または中止する場合があります。

申込み・問合せ先

小笠原海運(株)父島営業所 2 2111

ドルフィンウォッチング・

スイムのルールについて

小笠原村観光協会では、イルカの生息環境に配慮し、参加者に安全なツアーを提供するために、昨年よりドルフィンウォッチング・スイムの自主ルールを設けて実施しています。世界でも有数の恵まれたイルカのウォッチングポイントを守るため村民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

ひとつのイルカの群れにアプローチできる船の数は、船の大小を問わず4隻までとする(ウォッチングの場合も含みます。)
2隻以上の船がひとつの群れに重なった場合は、水中へのエントリー回数を1隻につき5回以下とする。

ただし、必ずしも5回まで可能ということではなく、その時のイルカの状況や他船に対する配慮をすること。

問合せ先 小笠原村観光協会 2 2587

サマーフェスティバル

実行委員会からのお知らせ

夜店出店者募集

サマーフェスティバル2006の各イベントに夜店出店を希望される方を募集します。

【申込方法】

販売品目、代表者名、連絡先住所、電話番号を添えてお申し込みください。出店の内容により品目および場所を事前調整する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、盆踊りへの出店申し込みをされた方は説明会を8月9日(水)午後6時から保健所にて行います。

【申込期間】 8月5日(土)まで

【申込先】 福本信孝 2 3410

または 2 3953

盆踊り練習会

今年も恒例の盆踊り練習会を開催します。踊りの輪に入って踊りたいけれど、振り付けがよく分からないという方から、本番前の肩慣らしという方まで、皆さん誘い合わせの上、お越しください。

参加された方には記念に「盆踊りマスター認定証」を発行します。

【日時】 8月10日(木)、11日(金)

午後7時～9時

【場所】 大神山公園お祭り広場

盆踊り唄い手募集

盆踊り当日、ヤグラの上で盆踊り曲を唄ってみませんか！対象となる曲目と、申込方法は次のとおりです。

【曲 目】 マッコウ音頭、東京音頭

【申込期限】 8月9日(水)

【申込先】 イベント協議会事務局

小笠原村観光協会内 2 2587

【審査会】

8月10日(木)または11日(金)午後7時より、お祭り広場において審査会を行います。唄い手は審査の結果、決定させていただきます。我こそは、というのど自慢はふるってご参加ください。

問合せ先

サマーフェスティバル実行委員会事務局 (小笠原村観光協会内) 2 2587

花火大会開催に伴う

立入禁止区域等の設定

8月13日(日)に二見港第一物揚場(青灯台岸壁)で花火の打ち上げを行います。

危険防止を図るため、左図のように「立入禁止区域」「車両通行止」「船舶侵入禁止区域」「着岸禁止区域」を設定します。

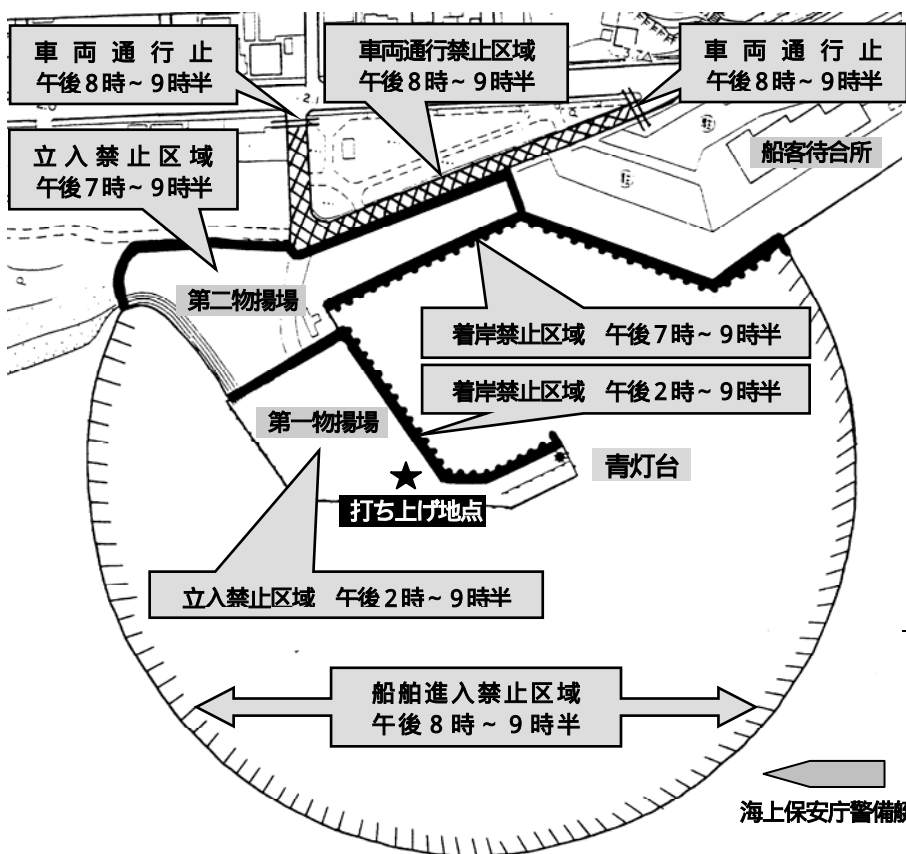
皆様のご理解とご協力をお願いします。

問合せ先

小笠原警察署

サマーフェスティバル実行委員会事務局

(小笠原村観光協会内) 2 2587



小笠原「島かるた」完成

村民だより平成17年6月号にて募集いたしました「小笠原 島かるた」は354点の応募をいただいた中から46点を選考し、完成いたしました。

読み札採用者の方には記念に完成品をお送りしますが、惜しくも選に漏れた作品も甲乙つけがたい秀作ばかりでした。

ご応募いただきました皆様、製作にご協力いただきました皆様はこの場を借りて心より御礼申し上げます。

今回は限られた予算の中で200部しか作成できませんでしたが、島内外で小笠原のPRに有効活用したいと思っております。

また、島の歴史・文化を知る教材として、小学生から大人まで幅広く活用できると思いますので、団体のイベント等で活用したい方

完成品をご覧になりたい方は商工会事務局までお気軽にお越しください。

問合せ先

小笠原村商工会

2 2666



島であそび隊！

【海上保安官になり隊！】

仕事を体験しながら海について知ろう。

【日時】 8月21日(月)

午前9時30分～午後3時30分

【場所】 海上保安署玄関前

【募集人数】 20名(小・中学生対象)

【費用】 300円(保険代も含む)

【持ち物】 弁当、飲物、帽子、タオル、着替え、水着(Tシャツ着用)

【注意事項】

小学生未満の参加はご遠慮ください。

(保護者同伴での見学は可能です。)

天候による変更の他、海難事故等による延期(8月24日)または中止の場合もあります。

問合せ先 B I O あそび隊事務局

090 5203 6759

養殖漁業体験ツアー参加者募集

水産観光ふれあい事業の一環として、養殖漁業の体験ツアーを行います。

【体験内容】

魚の成長スライド解説

沖イケスにて給餌体験

一見港遊覧

参加者には記念品を贈呈します。

【体験日程】

8月16日、17日、18日、23日、24日

25日、29日、30日、31日、9月4日

5日、6日(12回開催予定)

【時間】 午前9時～午前11時ころ

【定員】 各回15名

【費用】 無料

【料理教室】(参加費ひとり1000円)
料理教室を養殖漁業体験ツアー終了後開
催します。

島ずしを握って自慢しながら会食しま
しょう。アカバ汁付

参加申込みは、体験ツアー、料理教室とも
に開催日3日前までにお願ひします。

申込み・問合せ先 小笠原島漁協

2 2411

小笠原ネイティブナイト 報告

6月20日、21日夏至 小笠原ネイティブ
ナイトでは、賛同およびご協力をいただき、
ありがとうございました。20日火曜日には、
商工会青年部の呼びかけによりナイトハイク
が開催され、61人の参加者とともにウエザー
ステーションまでの素敵な夜の散歩を楽しみ
ました。

21日水曜日、夏至には、お祭り広場におい
てたくさんイベントが開催され、多数の参
加者と共に楽しい夜を過ごすことができました
た。そして、賛同団体の消灯、各家庭での消
灯もかなりの広がりを見せ、スローな夜を島
民、観光客も味わうことができたように思
います。

また、東京電力の協力により、このイベン
ト中の発電量を把握することができ、今後の
目標値として、記録に留めておきたいとおも
います。

このイベントを来年にもつなげ、小笠原の
梅雨明けを楽しみイベントに育てていきたく
と思っています。

今後ともご協力をお願いいたします。
ありがとうございました。

【午後8時～10時の発電量(又島)】

《平成15年6月21日》 7040

《平成16年6月21日》 6470

《平成17年6月21日》 6315

《平成18年6月20日》 5961

《平成18年6月21日》 5752

問合せ先 清水良一 2 3386

ギャラクティック・キッズ

(第4回) 開催

小笠原天文倶楽部による、小学～高校生を
対象とした星空観望会「ギャラクティック・
キッズ」第4回を開催します。

第4回「天の川の星たち」

【日時】 8月25日(金) 午後7時～8時

【場所】 受付 B しつぷ前集合

受付後はお祭り広場

(雨天時はB しつぷ会議室)

【費用】 小学～高校生1人につき100円

【特典】 ワークシート配布。新しい人には、

会員証、バインダー配布

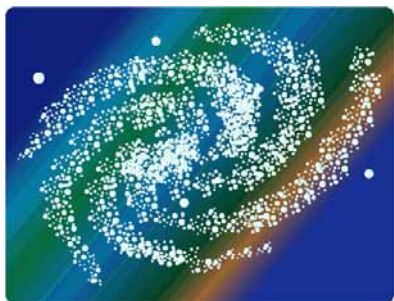
【持ち物】 会員証とバインダーをお持ちの方

は持参してください。

問合せ先 小笠原天文倶楽部

(国立天文台内 官谷)

2 7333



健康のこころ

精神保健福祉講演会

【日時】 9月4日(月)

午後3時30分～午後5時

【場所】 小笠原支庁2階会議室

【テーマ】

うつ病の理解と対応 地域、職場、家庭で

どう支えるか

【講師】

東京都立精神保健福祉センター

所長 佐々木 昭子 医師

申込み・問合せ先

島しょ保健所小笠原出張所

2 2951

精神保健福祉巡回相談

精神科医師による「こころの健康相談」
を行います。

自分自身やまわりにいる方の心配ことに
ついてご相談ください。無力感が強い、人
づきあいが上手くできない、眠れないなど
どんな小さなことでも結構です。

【日時・場所】 9月4日(月) 母島診療所

9月5日(火) 保健所

予約制です。8月18日(金)までに保健所

保健師(2 2951)へ

問合せ先

島しょ保健所小笠原出張所

2 2951

環境自然のこころ

世界自然遺産のコーナー

【小笠原自然再生推進検討会】

昨年来このコーナーでも取り扱ってきた外
来種対策に対応し、自然の再生を進めるため、
環境省が主体となり「小笠原自然再生推進検
討会」の第6回目が7月3日新宿御苑イン
フォーメーションセンターで行われました。

この検討会には、環境省、林野庁、東京都
および小笠原村などの各行政機関並びに専門
家、地元の関係団体およびNPOなども参加
し、小笠原の自然環境の保全と再生に関する
基本計画の最終案が提示されました。

この基本計画の目標としては、「海洋島と
して独自の進化を遂げた生物種によって構成
された、小笠原の特殊で脆弱な自然環境につ
いて、外来種を始めとした人間の活動に起因
するインパクトを最小化し、人間が島の自然
と共生していくための持続可能な仕組みを築
くとともに、自然の進化や変化が出来る限り
健全な状態で進行することを目標に、自然の
再生の手助けを行う。」こととしています。

内容としては、
海洋島に残された固有種、希少種、独特
の生態系の保全

外来種に攪乱された生態系の健全化

自然と共生した島づくり

小笠原の自然を再生するための仕組みつ
くりと「小笠原ルール」

の4点を基本方針としています。
これらに基づき、

島々の自然再生の目標と対策の方向性

主な外来種ことへの対応方針、技術手法と課題の整理

島づくり、仕組みづくりに関する今後の方向性

について、検討されました。

これから、若干の表現の修正等を行った後住民説明会やパブリックコメント(インターネット)での案の公開と意見募集)を行い、それらの結果を踏まえて正式に計画決定される予定です。

今後はこの基本計画に基づいて、世界遺産登録に向け、実施可能なものから各関係行政機関等の調整による役割分担を行い、具体的な実施計画を立案することとされています。

問合せ先 総務課企画政策室 2 3111

小笠原ホエールウォッチング

協会(OWA)のコーナー

小笠原で暮らすイルカたち パート25

「ザックのことも発見!」

先月号でお伝えした「ザックの出生」ですが、イルカ調査隊ではまだ発見していませんでした。しかし、今回はじめてイルカ調査隊の調査でザックのことも撮影に成功しました。6月29日、イルカ調査隊員3人でホエールウォッチング船に乗り込み、「今日はザックのことも会えるかな?」と話していました。出港してまもなく、弟島西沖数十メートルの沖合でイルカの群れを発見。隊員の一人が「ザックがいる!」と声をあげ、数ある背ビレの中からザックを発見しました。「今日こそザックのことも会えるかも」と潜ってみると、ザックがかわいいことも連れてくるのを発見。隊員達は嬉しさのあまり、他に乗船していた観光客の方々にもザックのこ

もの話をして、船内で盛り上がりました。何かと話題の多いザックですが、今度産まれたこどもにも注目していきたいと思っています。



ザック(下)とそのこども(上)

OWAナイトレクチャー

「クジラやイルカの目から見た小笠原の海」

【日時】 8月5日、11日、18日、23日

7時30分~8時30分

【場所】 小笠原ビジターセンター

森 恭一(OWA主任研究員)

【費用】 資料代として500円(小中学生2

50円、幼児・村民・OWA会員無料)

OWAナイトレクチャーは、第46回OWAホエールウォッチング・インタープリター養成講座(勉強会)を兼ねています。

問合せ先

小笠原ホエールウォッチング協会

2 3215

海洋センターだより その62

3本の棒にご注意ください

アオウミガメの産卵期が終盤に入った8月、砂浜では稚ガメのふ化期が最盛期を迎えようとしています。



皆さんに気がついていただけよう、巣穴の上には3本の棒を立てています。掘ったり、棒を抜いたりされませんようご協力お願いいたします。

ふ化した子ガメは、数日間、巣穴で待機しており、このような時期に巣に近づくと誤って踏み抜き、巣穴を壊してしまふ可能性がりますのでご注意ください。

また、犬が卵のにおいを敏感に感じ取るよううで、7月には巣穴を掘り出してしまったケースがありました。

海岸で犬の散歩をされる飼い主さんには、この季節には普段以上にご注意ください。お願いいたします。

夏休み子供プログラム

この夏も、島っ子と小笠原に遊びに来ている小学生がふれあいながら学ぶ環境教育プログラムを開催しています。テーマは、食・海・植物です。自然素材を使って日常で役立つ知恵を身につけたり、カメの観察をすることで、自然について考える機会を提供できたらと考えています。

【島の小学生と内地の小学生対象】

《プログラムA・採る・食べる》

8月11日(金)、19日(土)

「竹パンを焼いてみよう!」コトヤシってどんな味?」

《プログラムB・編む・飾る》

《プログラムC・作る・使う》

8月16日(水)

「レイを出港日にプレゼントしよう!」

《プログラムD・作る・使う》

8月17日(木)

「ロープワークで結んでみよう!」

【内地の小学生対象】

《プログラムD ウミガメ研究》

8月7日(月)、13日(日)

「もっと知りたいアオウミガメ」

【各プログラム詳細】

《服装》動きやすくぬれてもよい服装

《時間》午前9時~正午

《場所》海洋センター

《参加費》A・B・C各800円、

D1000円

(村民はいずれも500円)

材料費、保険料他含む。

《定員》8名

《申込期限》各プログラムの3日前まで

ナイトレクチャー

ふ化場において、砂から出たての子ガメに会える可能性大です。参加ご希望の方は、お電話にてご予約ください。

《8月の開催日》

1日、3日、4日、6日、7日、9日、

10日、15日、16日、18日、19日、22日、

24日、28日、30日

《時間》午後8時から1時間程度

《場所》海洋センター展示館

《費用》村民無料

《定員》1回15名

稚ガメ放流会

ふ化場でふ化した稚ガメを、なるべく自然に近い状態で、夜8時から宮之浜で放流しています。日程は、ふ化状況に応じて随時となりますので、お問い合わせください。

問合せ先 小笠原海洋センター

(NPO法人アオウミガメ・レイ・センター)

夜間パトロール用携帯 2 2830

090 1461 3171

ホームページ <http://bonin-ocean.net>

けんこう通信

村民課福祉係
第 78 号

食育

って何？

近年、外食や調理済み食品が多く食べられるようになり、「食」をめぐる社会環境が変化する中で、「食」に関する考え方を育て、適切な食生活を実践し、「食」に関わる人々への感謝の念や理解を深めつつ、「食」に関する様々な情報に基づいて判断する力を身につけることが大切です。

子どもたちが健全な食生活を送るため、高齢者が生き生きと健康で生活するために、「食」について学習することを「食育」といいます。

食育基本法に基づき、食育推進基本計画が策定されました。

この計画では、毎月19日を食育の日、毎年6月を食育月間としています。

平成18年度は「みんなで毎日朝ごはん」をキャッチフレーズに、朝食の大切さやみんなで楽しく食事をしましょうと呼びかけています。

1日1食は家族そろって楽しく食事をとることや、栄養バランスのとれた食事が、心と体の健康の保持増進にとっても大切です。家族だけではなく友人や同僚、恋人と一緒に食事を楽しみましょう。ただし、飲み過ぎ、食べ過ぎにご注意！！

また、伝統的な食文化や地域の特性を生かし、文化の伝承として郷土食を子どもたちに伝えていきましょう。

大自然豊かな小笠原の海の幸、野菜や果物をバランス良く食べて健康な体を作りましょう。

(保健所だより8.9.10月号の「食事バランスガイド」を参考にしてください。)

そして、これらの海の幸や野菜・果物などの食料がどのように生産、収穫、加工、消費されるのか、食品の安全はどこで守られているのかを知ることによって、「食の自己管理能力」や「望ましい食習慣」を身に付けましょう。



保健所では健康栄養連絡会を開催しています。

- ・ 目的は島民の健康づくりを推進するため、栄養改善や健康づくりに関わる関係機関等の代表とネットワーク化を図り、連携していくことです。
- ・ 栄養改善や健康づくりに関すること、効果的な健康づくりの知識の普及啓発に関することを検討します。
- ・ 今年度のテーマは、村民の食からの健康づくりで、大目標を「バランスよく食べる」としました。

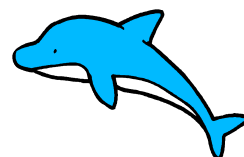
イルカ: 今週のゲストは、母島在住の小松さんです。ご家庭で楽しくきちんと食事をするための工夫を教えてください。

小松さん: 農業をしているため、トマトやおくら、シカクマメなどの島の野菜を使った料理を食卓に出したり、島の野菜を子どもの好みの味付けにして茶・緑・赤・黄色の彩りを考えてお弁当に入れたりしています。また、家族揃って一緒に食べることを基本にしています。

イルカ: 6人家族でワイワイにぎわい、食事の時間が楽しそうですね。ありがとうございました！

【イルカの伝言板ゲスト募集中！！】健康に関するミニコラムや体験談を書いていただける方を募集します。興味のある方はご連絡下さい。

イルカの伝言板



健康に関するご相談

村民課福祉係 2 - 3939

8月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	火	 入・出港日  高齢者向住宅生活協力員募集(～31) 海洋センターナイトレクチャー (3,4,6,7,9,10,15,16,18,19,22, 24,28,30)	16	水	 入・出港日  養殖漁業体験ツアー (17,18,23,24,25,29,30, 31,9/4,5,6) 子供プログラムB 「レイを出港日にプレゼントしよう」
2	水	SF シマアジ放流 ビジターセンター催し 講演会 「小笠原のアオウミガメ」	17	木	SF 南洋踊り&KAKA ビジターセンター催し 草木染 子供プログラムC 「ロープワークで結んでみよう」
3	木	定期予防接種 ビジターセンター催し タコの葉細工(,15)	18	金	
4	金	 入・出港日 	19	土	 入・出港日  母島納涼祭 高校図書館開放
5	土	SF ウミガメ放流、小笠原JAMMIN OWAナイトレクチャー(11,18,23) 高校図書館開放	20	日	母島納涼祭
6	日	ビジターセンター催し 魚セミナー(,21)	21	月	東京都自然ガイド申込用紙配付期間(～9/4)
7	月	 入・出港日  母島巡回労働相談	22	火	入港日  東京三弁護士会法律相談(母島)
8	火	ビジターセンター催し ハカラメはがき(,20)	23	水	東京三弁護士会法律相談(父島) SF ウミガメ放流、南洋踊り&KAKA
9	水	村民意見・提案・相談受付窓口 盆踊り唄い手応募締切 ビジターセンター催し レイを作ろう	24	木	
10	木	 入・出港日 	25	金	出港日  第二東京弁護士会電話無料法律相談申込締切
11	金	子供プログラムA 「竹パンを焼いてみよう! ココヤシってどんな味?」(,19)	26	土	SF フラ・オハナ 高校図書館開放
12	土	SF 盆踊り大会(～14) 高校図書館開放	27	日	SF ビーチバレー・ビーチかるた大会
13	日	 入・出港日  SF 花火大会	28	月	入港日 
14	月	村有施設指定管理者公募(～22) 父島動物巡回診療申込(～9/5)	29	火	SF 野外映画会
15	火	小笠原諸島戦没者追悼式典 SF 星空観望会	30	水	SF ウミガメ放流
			31	木	出港日 